

地方版図柄入りナンバープレート導入要綱

令和4年4月

改正：令和5年2月

国土交通省自動車局自動車情報課

■ はじめに

国土交通省においては、自動車登録番号標及び車両番号標（以下「ナンバープレート」という。）の多角的な活用を図り、地域振興や観光振興に活用する観点から、地域の要望に応じて追加的に新たな地域名を定める「ご当地ナンバー」の導入（平成18年（第一弾）及び平成26年（第二弾））や地方版図柄入りナンバープレートの導入（平成30年（第一弾）及び令和2年（第二弾））を行い、その普及を進めてきた。

こうした中で、地方版図柄入りナンバープレートの新たな導入に関する要望等を踏まえ、同ナンバープレートの追加募集や変更提案の受付等を行うこととした。

なお、今般の追加募集に当たっては、地方版図柄入りナンバープレートの更なる普及を図る観点から、ご当地ナンバーの導入基準の緩和、都道府県の地理的範囲を単位とした図柄の導入、ご当地ナンバーの名称等の変更等を可能とする等の見直しを行うこととした。

本導入要綱は、今般の追加募集等に当たって、ご当地ナンバーと地方版図柄入りナンバープレートを組み合わせた地方版図柄入り新ナンバープレート（以下単に「新ナンバープレート」という。）の導入、既存の地域名表示等を単位とした地方版図柄入りナンバープレートの導入、既に地方版図柄入りナンバープレートを導入している地域（以下、「導入地域」という。）等による図柄の変更等における導入等の基準、手続き等を定めるものである。

なお、地方版図柄入りナンバープレートの導入等に当たっては、下表のとおりそれぞれ該当する章を参照されたい。

章	内容	地域名表示の追加、変更等の場合	市区町村	都道府県	
			地域名表示単位の図柄の導入、変更の場合	都道府県単位の図柄の導入、変更の場合	
第1章	新たな地域名表示	○			
第2章	地域名表示単位の図柄	○	○	○	
第3章	都道府県単位の図柄				○
第4章	図柄の交付期間と図柄の変更		○	○	○
第5章	普及促進活動		○	○	○
第6章	寄付金の管理・配分		○	○	○
第7章	スケジュール	○	○	○	○

■第1章 新たな地域名表示

I 新たな地域名表示の追加

1 導入の基準

地域名表示（自動車登録規則（昭和45年運輸省令第7号）第13条第1項第1号の規定に基づき表示する文字をいう。以下同じ。）の追加については、以下の各項目を満たすものであること。

（1）地域の基準

① 地域名表示の単位

次のいずれかの要件に該当すること。

- （ア）新たな地域名表示の追加を伴う地方版図柄入りナンバープレートの導入を要望する地域（以下、「対象地域」という。）内の登録自動車（道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第13条に規定する登録自動車をいう。以下同じ。）の数が10万台を超えていること。
- （イ）対象地域内の登録自動車及び軽自動車（道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第59条に規定する検査対象軽自動車をいう。以下同じ。）の数の合計が17万台を超えていること。
- （ウ）複数の市区町村を含む地域を対象地域とするものであって、当該対象地域内の登録自動車の数が概ね5万台を超えていること。
- （エ）複数の市区町村を含む地域を対象地域とするものであって、当該対象地域内の登録自動車と軽自動車の数の合計が概ね8.5万台を超えていること。

② 地方版図柄入りナンバープレートの導入

新たな地域名表示の追加に当たっては、新たな地域名表示を単位とする地方版図柄入りナンバープレートをあわせて導入すること。

③ 利活用方策

新ナンバープレートを活用した地域振興・観光振興のための方針を有していること。

④ その他

次に掲げるすべての要件を満たすものであること。

- （ア）対象地域において、地域住民の合意形成が図られていること。
- （イ）地域住民の合意形成に際しては、本導入要綱に定める地方版図柄入りナンバープレートの趣旨や、ご当地ナンバーの対象自動車について、十分に説明を行うこと。
- （ウ）地域住民の合意状況は、地域的その他の属性に大きな偏りがない等の適切な方法により、アンケート、ヒアリング等を実施して確認すること。
- （エ）対象地域が、当該地域を管轄する都道府県内における他の地域名表示の対応地域と比較し、人口、登録自動車の台数等に関して、極端なアンバランスが生じないものであること。

(2) 地域名表示の名称の基準

次に掲げる要件のすべてを満たすものであること。

- ① 行政区域や旧国名等の地理的名称であり、当該地域を表すものとしてふさわしい名称であること。
- ② 読みやすく、覚えやすいものであるとともに、既存の地域名表示の名称と類似し混同を起こすものではないこと。
- ③ ナンバープレートに表示された際に十分視認性が確保されるよう、原則として「漢字」とし、文字数は「2文字」までであること。やむを得ない場合であっても「漢字」又は「平仮名」とし、文字数は最大で「4文字」までであること。

2 申込み手続き

新たな地域名表示は、当該地域の意向に基づき追加されるもの等の観点から、申込みに当たっての手続きについては、以下のとおりとする。

(1) 新たな地域名表示追加の意向の表明

- ① 新たな地域名表示の追加意向のある市区町村は、当該地域を管轄する都道府県に要望を行うものとする。
- ② 要望を受けた都道府県は、新たな地域名表示が本導入要綱に定められた基準や手続きに適合しているかを確認し、妥当と判断される場合は、当該都道府県（対象地域が2つ以上の都道府県にまたがる場合には、当該地域を管轄する都道府県。以下2（1）③を除き2において同じ。）が、ご当地ナンバーに係る地方版図柄入りナンバープレート導入等意向表明書（以下、「ご当地ナンバー意向表明書」という。）を国土交通大臣に提出するものとする。
- ③ ご当地ナンバー意向表明書は、別紙様式1を参考に作成し、新たな地域名表示を管轄する地方運輸局又は沖縄総合事務局（対象地域が2つ以上の都道府県にまたがり、当該対象地域を管轄する地方運輸局又は沖縄総合事務局（以下「地方運輸局等」という。）が2つ以上ある場合には、いずれかの地方運輸局等）を経由して、国土交通大臣に提出するものとする。

(2) 新たな地域名表示追加の申込み

- ① ご当地ナンバー意向表明書を提出した都道府県は、対象地域を構成するすべての市区町村の合意を得た上で、ご当地ナンバーに係る地方版図柄入りナンバープレート導入等申込書（以下、「ご当地ナンバー申込書」という。）を国土交通大臣に提出するものとする。
- ② ご当地ナンバー申込書は、別紙様式2を参考に作成し、2（1）③と同様に国土交通大臣に提出するものとする。

(3) 地域名表示導入地域候補の選定

国土交通大臣は、都道府県からの新たな地域名表示の追加申込みを受付した時は、当該申込みに係る対象地域を新たな地域名表示の追加地域候補（以下、「ご当地ナンバー導入地域候

補」という。)とする。

3 対象自動車

新たな地域名表示を付したナンバープレート（以下「新ご当地ナンバー」という。）は、使用の本拠の位置が新たな地域名表示の対応区域内にあるものとして登録等されたすべての自動車に付与するものとする。

ただし、ある時点で当該対応地域内のすべての自動車について強制的にナンバープレートを変更するのではなく、順次、新規に登録等する自動車、移転登録や変更登録等によりナンバープレートを変更する自動車について、新ご当地ナンバーを交付するものとする。

なお、新ご当地ナンバーの導入の時点で、使用の本拠の位置が当該対応区域内にあるものとしてすでに登録されている自動車については、希望により、新ご当地ナンバーを認めるものとする。

II 地域名表示の変更等

1 変更等の基準

(1) 変更等の対象

地域名表示がご当地ナンバーであって、次に掲げるすべての事項又はいずれかの事項を対象とするものであること。

- ① 地域名表示の名称の変更
- ② 地域名表示の対応地域を構成する市区町村の変更
- ③ 地域名表示の廃止

(2) 地域の基準

- ① 地域名表示の名称の変更及び地域名表示の対応地域を構成する市区町村の変更（以下、「地域名表示の変更」という。）にあつては、変更後の地域名表示の対応地域において、I 1 (1) ①から④の要件を満たすものであること。
- ② 地域名表示の変更後の当該対応地域において、地域名表示を単位とする図柄入りナンバープレートが未導入の場合は、あわせて導入すること。

(3) 地域名の基準

地域名表示の変更に当たつての地域名の基準は、I 1 (2) ①から③の規定を準用する。

2 変更申込み手続き

地域名表示の変更の申込みにあつての手続きについては、I 2 (1) から (3) までの規定を準用する。なお、ご当地ナンバー申込書は、変更前及び変更後の対象地域を構成するすべての市区町村の合意を得た上で、都道府県が国土交通大臣に提出することとする。

3 廃止申込み手続き

(1) 地域名表示の廃止の申込みにあつての手続きについては、I 2 (1) から (3) までの規

定を準用する。なお、ご当地ナンバー申込書は、廃止を申し込む地域名表示の対応地域を構成するすべての市区町村の合意を得た上で、都道府県が国土交通大臣に提出することとする。

(2) 地域名表示を廃止した地域の新たな地域名表示は、自動車の使用の本拠を管轄する運輸監理部、運輸支局又は自動車検査登録事務所を表示する文字とする。

4 対象自動車

地域名表示の変更及び廃止後の地域名表示を付したナンバープレートの対象自動車については、I 3の規定を準用する。

III 審査

- ① 国土交通省は、有識者審査会を開催し、新たな地域名表示の追加、変更及び廃止の可否を検討するものとする。
- ② 有識者審査会では、ご当地ナンバー導入地域候補を構成する市区町村から説明を求める場合があるものとする。
- ③ 国土交通省は、有識者審査会の結果を踏まえ、追加する新たな地域名表示を決定するものとする。

■第2章 地域名表示単位の図柄

I 地域名表示単位の図柄の導入

1 図柄の基準

地域名表示を単位とする地方版図柄入りナンバープレートは、以下の各項目を満たすものであること。

(1) 交付地域の単位

次に掲げる要件のいずれかを満たすものであること。

- ① 地域名表示を単位としたものであること（地域名表示の範囲が都道府県の地理的範囲と一致するものを除く。）。
- ② 提案主体となる地方公共団体の広がりによって、地域名表示の単位をまたがって同一の図柄を提案する場合にあっては、当該図柄を導入するすべての地域名表示を単位とするものであること。

(2) ナンバープレートの種類

地方版図柄入りナンバープレートは、寄付金あり、寄付金なしの2種類とする。

(3) 図柄の種類

図柄は地域名表示毎に1種類とし、寄付金ありと寄付金なしは色彩で区分し、寄付金ありはフルカラー、寄付金なしはモノトーンとする。

(4) 対象とする車種及びナンバープレート

登録自動車又は軽自動車であって、希望番号制度の対象となるもののうち、次に掲げる用途及びナンバープレートを対象とするものであること。

	用途	ナンバープレート
登録自動車	自家用及び事業用	大型番号標及び中型番号標
軽自動車	自家用	中型番号標

(5) 図柄の選定基準

次に掲げる選定基準を満たしていること。

- ① 次に掲げるすべての要件を満たすものであること。
 - (ア) 図柄の選考に当たり、地域住民及び自動車ユーザーの意向が踏まえていること
 - (イ) その地域の特色を表現し、地域振興・観光振興に資するものであること
 - (ウ) ナンバープレートとしての視認性が十分確保されていること
 - (エ) 自動車登録番号（道路運送車両法第9条に規定する自動車登録番号をいう。以下同じ。）の書体や大きさ等を定める道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）第1号様式を変更するものでないこと

- (オ) 製造工程上の技術的な制約を回避できるものであること
- ② 次に掲げるすべての要件に該当しないものであること。
 - (ア) 政党その他の政治団体、宗教に関連するものであること（ただし、歴史的、文化的又は美術的な価値を有するものその他ナンバープレートの図柄とすることにつき、広く国民の理解を得られるようなものを除く。）
 - (イ) 特定の企業の営利活動を目的とするものであること（ただし、その地域に関連するものであって、当該地域住民に広く受け入れられているものを除く。）
 - (ウ) 個人、団体の名誉を傷つけるおそれがあるものであること
 - (エ) 国の利益や他国又は国際機関との信頼関係が損なわれるものであること
 - (オ) 特定の人物をモチーフとするものであること（ただし、国民に広く親しまれ、歴史的にもその評価が定まっている人物を表象するものを除く。）
 - (カ) 他者の権利（商標登録等）を侵すものであること
 - (キ) 全国版図柄入りナンバープレート又はその地域で交付されている都道府県の地理的範囲を単位とした地方版図柄入りナンバープレートと同一のデザインであること（既に交付が終了しているものを除く。）
 - (ク) 公序良俗に反するおそれがあるものであること
 - (ケ) その他ナンバープレートの公的な性格にふさわしくないものであること

2 図柄の提案主体

次に掲げる要件のいずれかを満たす提案主体が行うものとする。

- (1) 国土交通省が新ご当地ナンバーの導入を決定したご当地ナンバー導入地域候補の場合 ご当地ナンバー導入地域候補を構成するすべての市区町村が合意した上で当該市区町村が共同で（当該対応地域が単独の市区町村で構成される場合は当該市区町村が）、又は当該市区町村の合意を得た上で都道府県が提案するもの。
- (2) 提案に係る図柄を導入する地域名表示が既存のものである場合 提案に係る図柄を導入する地域名表示の対応地域を構成するすべての市区町村が合意した上で当該市区町村が共同で（当該対応地域が単独の市区町村で構成される場合は当該市区町村が）、又は当該市区町村の同意を得た上で都道府県が提案するものであって、提案を行う市区町村に地方版図柄入りナンバープレート導入等意向表明書（以下、「地方版図柄意向表明書」という。）を提出した市区町村が含まれていること又は当該都道府県が当該対応地域に係る地方版図柄意向表明書を提出していること。

3. 申込み手続き

地方版図柄入りナンバープレートの導入は、当該地域の意向に基づき導入されるもの等の観点から、申込みにあたっての手続きについては、以下のとおりとする。

(1) 図柄の導入意向の表明

- ① 地方版図柄入りナンバープレートの導入意向のある地方公共団体は、地方版図柄意向表

明書を国土交通大臣に提出するものとする。

- ② 地方版図柄意向表明書は、別紙様式 3 を参考に作成し、当該地域名表示を管轄する地方運輸局等（申込みが 2 つ以上の地域名表示にまたがり、管轄する地方運輸局等が 2 つ以上ある場合には、いずれかの地方運輸局等）を経由して、国土交通大臣に提出するものとする。
- ③ 国土交通省が新ご当地ナンバーの導入を決定したご当地ナンバー導入地域候補にあっては、ご当地ナンバー意向表明書の提出をもって地方版図柄意向表明書の提出に代えるものとする。

（2）図柄の導入申込み

- ① 申込みに係る図柄を導入する地域名表示の対応地域を構成するすべての市区町村が合意した上で当該市区町村が共同で（当該対応地域が単独の市区町村で構成される場合は当該市区町村が）、又は当該市区町村の同意を得た上で都道府県が地方版図柄入りナンバープレート導入等申込書（以下、「地方版図柄申込書」という。）を国土交通大臣に提出するものとする。
- ② 地方版図柄申込書は、別紙様式 4 を参考に作成し、3（1）②と同様に国土交通大臣に提出するものとする。
- ③ 国土交通省が新ご当地ナンバーの導入を決定したご当地ナンバー導入地域候補にあっては、ご当地ナンバー申込書の提出をもって地方版図柄申込書の提出に代えるものとする。

（3）図柄の導入地域候補の選定

国土交通大臣は、地方公共団体からの導入申込みを受付した時は、導入申込みのあった地域名表示の対応地域を地方版図柄入りナンバープレートの導入地域候補とする。

（4）図柄の提案に当たっての地域住民及び自動車ユーザーの意向の把握

提案主体は、以下に掲げる全ての要件を満たした方法により地域住民及び自動車ユーザーの意向を把握した上で、国土交通大臣に図柄の提案を行うものとする。

- ① 図柄の選定は、複数案から地域住民に図柄の導入意向を確認し、最も導入意向が多かったものとする方法又は複数案から地域住民に図柄の導入意向を確認し、その意向を踏まえて有識者等による審査等により選定する方法により行うこと。
- ② 上記の意向確認は、地域的その他の属性に偏りがない等の適切な方法によるアンケート、ヒアリング等により行うこと。

（5）図柄の提案

- ① 提案主体は図柄等に係る提案書及び電子媒体を提出するものとする。
- ② 図柄の提案に際しては、フルカラー及びモノトーンの図柄の提出を行うこととする。
- ③ フルカラー及びモノトーンの図柄の制作に当たっては、別添「ナンバープレートの図柄デザイン制作に関するガイドライン」（令和 3 年 1 月 8 日制定）の指針に従い制作するもの

とする。

- ④ 提案書及び電子媒体は、別紙様式 5-1 及び 5-2 を参考に作成し、3 (1) ②と同様に提出するものとする。
- ⑤ 電子媒体は、別添「図柄入りナンバープレート データ作成について」に従い作成した図柄を CD-ROM 又は DVD-ROM に記録し、色見本となる印刷物を添付して提出するものとする。

(6) 図柄導入済み地域との事前調整

対象地域において、既に都道府県の地理的範囲を単位とする図柄の交付が行われている場合は、提案の内容について、事前に都道府県と調整が行われているものであること。

(7) その他留意事項

- ① 提案された図柄の色合いについては、視認性を確保するため、国土交通省と提案した地方公共団体と調整の上、修正することがある。
- ② 商標権等に問題が生じた場合には、提案した地方公共団体と調整の上、決定又は交付を取り消すことがある。
- ③ 提案された図柄について、国土交通省が道路運送車両法に定める自動車登録番号標及び車両番号標（検査対象軽自動車に係るものに限る。）の図柄として無償使用することを許諾（知的財産権が他者に属する場合は無償使用することを担保）するものであること。
- ④ 国土交通省及び（一社）全国自動車標板協議会が、広報・記録を目的とした資料、ウェブサイト等において無償使用することを許諾（知的財産権が他者に属する場合は無償使用することを担保）するものであること。

II 審査

- ① 国土交通省は有識者審査会を開催し、図柄の導入の可否を検討するものとする。
- ② 有識者審査会では、提案主体から説明を求める場合があるものとする。
- ③ 国土交通省は、有識者審査会の結果を踏まえ、導入する図柄を決定するものとする。

■第3章 都道府県単位の図柄

I 都道府県単位の図柄の導入

1 図柄の基準

都道府県の地理的範囲を単位とする地方版図柄入りナンバープレートは、以下の各項目を満たすものであること。

(1) 交付地域の単位

次に掲げる要件のいずれかを満たすものであること。

- ① 都道府県の地理的範囲を単位としたものであること。
- ② 地域名表示の範囲と都道府県の地理的範囲とが一致している都道府県においては、既に地域名表示を単位とした図柄が導入されていないこと。

(2) ナンバープレートの種類

地方版図柄入りナンバープレートは、寄付金あり、寄付金なしの2種類とする。

(3) 図柄の種類

図柄は都道府県毎に1種類とし、寄付金ありと寄付金なしは色彩で区分し、寄付金ありはフルカラー、寄付金なしはモノトーンとする。

(4) 対象とする車種及びナンバープレート

登録自動車又は軽自動車であって、希望番号制度の対象となるもののうち、次に掲げる用途及びナンバープレートを対象とするものであること。

	用途	ナンバープレート
登録自動車	自家用及び事業用	大型番号標及び中型番号標
軽自動車	自家用	中型番号標

(5) 図柄の選定基準

次に掲げる選定基準を満たしていること。

- ① 次に掲げるすべての要件を満たすものであること。
 - (ア) 図柄の選考に当たり、地域住民及び自動車ユーザーの意向が踏まえられていること
 - (イ) その地域の特色を表現し、地域振興・観光振興に資するものであること
 - (ウ) ナンバープレートとしての視認性が十分確保されていること
 - (エ) 自動車登録番号の書体や大きさ等を定める道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）第1号様式を変更するものでないこと
 - (オ) 製造工程上の技術的な制約を回避できるものであること
- ② 次に掲げるすべての要件に該当しないものであること。

- (ア) 政党その他の政治団体、宗教に関連するものであること（ただし、歴史的、文化的又は美術的な価値を有するものその他ナンバープレートの図柄とすることにつき、広く国民の理解を得られるようなものを除く。）
- (イ) 特定の企業の営利活動を目的とするものであること（ただし、その地域に関連するものであって、当該地域住民に広く受け入れられているものを除く。）
- (ウ) 個人、団体の名誉を傷つけるおそれがあるものであること
- (エ) 国の利益や他国又は国際機関との信頼関係が損なわれるものであること
- (オ) 特定の人物をモチーフとするものであること（ただし、国民に広く親しまれ、歴史的にもその評価が定まっている人物を表象するものを除く。）
- (カ) 他者の権利（商標登録等）を侵すものであること
- (キ) 全国版図柄入りナンバープレート又はその地域で交付されている地域名表示を単位とした地方版図柄入りナンバープレートと同一のデザインであること（既に交付が終了しているものを除く）
- (ク) 公序良俗に反するおそれがあるものであること
- (ケ) その他ナンバープレートの公的な性格にふさわしくないものであること

2 図柄の提案主体

都道府県に所在する市区町村の過半数以上の同意を得た上で当該都道府県が提案するものであって、当該都道府県が当該図柄に係る導入等意向表明書を提出していること。

3 図柄の申込み手続き

地方版図柄入りナンバープレートの導入は、当該地域の意向に基づき導入されるもの等の観点から、申込みに応じた手続きについては、以下のとおりとする。

(1) 導入意向の表明

- ① 都道府県単位の地方版図柄入りナンバープレートの導入意向のある都道府県は、地方版図柄意向表明書を国土交通大臣に提出するものとする。
- ② 地方版図柄意向表明書は、別紙様式3を参考に作成し、当該都道府県を管轄する地方運輸局等を経由して、国土交通大臣に提出するものとする。

(2) 図柄の導入申込み

- ① 都道府県に所在する市区町村の過半数の同意を得た上で、当該都道府県が地方版図柄申込書を国土交通大臣に提出するものとする。
- ② 地方版図柄導入等申込書は、別紙様式4を参考に作成し、I 3（1）②と同様に国土交通大臣に提出するものとする。

(3) 図柄の導入地域候補の選定

国土交通大臣は、都道府県からの導入申込みを受付した時は、当該都道府県を地方版図柄入りナンバープレート導入地域候補とする。

(4) 図柄の提案に当たっての地域住民及び自動車ユーザーの意向の把握

都道府県は、以下に掲げる全ての要件を満たした方法により地域住民及び自動車ユーザーの意向を把握した上で、国土交通大臣に図柄の提案を行うものとする。

- ① 図柄の選定は、複数案から地域住民に図柄の導入意向を確認し、最も導入意向が多かったものとする方法又は複数案から地域住民に図柄の導入意向を確認し、その意向を踏まえて有識者等による審査等により選定する方法により行うこと。
- ② 上記の意向確認は、地域的その他の属性に偏りがない等の適切な方法によるアンケート、ヒアリング等により行うこと。

(5) 図柄の提案

- ① 都道府県は図柄等に係る提案書及び電子媒体を提出するものとする。
- ② 図柄の提案に際しては、フルカラー及びモノトーンの図柄の提出を行うこととする。
- ③ フルカラー及びモノトーンの図柄の制作に当たっては、別添「ナンバープレートの図柄デザイン制作に関するガイドライン」(令和3年1月8日制定)の指針に従い制作するものとする。
- ④ 提案書及び電子媒体は、別紙様式5-1及び5-2を参考に作成し、I3(1)②と同様に提出するものとする。
- ⑤ 電子媒体は、別添「図柄入りナンバープレート データ作成について」に従い作成した図柄をCD-ROM又はDVD-ROMに記録し、色見本となる印刷物を添付して提出するものとする。

(6) 図柄導入済み地域との事前調整

対象地域において、既に地域名表示を単位とする図柄の交付が行われている場合は、提案の内容について、事前に当該地域と調整が行われているものであること。

(7) その他留意事項

- ① 提案された図柄の色合いについては、視認性を確保するため、国土交通省と提案した都道府県と調整の上、修正することがある。
- ② 商標権等に問題が生じた場合には、提案した都道府県と調整の上、決定又は交付を取り消すことがある。
- ③ 提案された図柄について、国土交通省が道路運送車両法に定める自動車登録番号標及び車両番号標(検査対象軽自動車に係るものに限る。)の図柄として無償使用することを許諾(知的財産権が他者に属する場合は無償使用することを担保)するものであること。
- ④ 国土交通省及び(一社)全国自動車標板協議会が、広報・記録を目的とした資料、ウェブサイト等において無償使用することを許諾(知的財産権が他者に属する場合は無償使用することを担保)するものであること。

II 審査

- ① 国土交通省は有識者審査会を開催し、図柄の導入の可否を検討するものとする。
- ② 有識者審査会では、提案主体から説明を求める場合があるものとする。
- ③ 国土交通省は、有識者審査会の結果を踏まえ、導入する図柄を決定するものとする。

■第4章 図柄の交付期間と図柄の変更

I 図柄の交付期間

1 交付期間

- ① 図柄の交付期間は、交付開始日から原則として5年間とする
- ② 第1章により新たな地域名表示の追加又は地域名表示の変更を行った地域の初回の交付期間については、交付開始日から第2章I2(2)及び第3章I2に定める提案主体により導入された図柄の交付期間の満了日までの期間とする。

2 図柄の交付期間の更新等

- ① 図柄の交付期間の更新判断時期は、図柄の変更手続きに係る期間等を勘案して国土交通省が定め、通知するものとする。
- ② 図柄の更新判断に当たっては、地域名表示の対応地域又は都道府県の地理的範囲ごとに、更新判断時の直近四半期末時点での登録車及び軽自動車の数の合計のうち、当該地域の地方版図柄入りナンバープレートを取り付けている数の割合（以下、「普及率」という。）及び更新判断時の直近四半期末時点から過去1年間で当該地域の地方版図柄入りナンバープレートの交付の申込がなされた件数（以下、「申込件数」という。）のそれぞれに定める基準（以下、「更新基準」という。）のいずれかを更新判断時に満たす場合に、交付期間を自動的に5年間延長するものとする。
- ③ 更新判断時に更新基準をいずれも満たさない図柄は、交付期間の満了日をもって交付を終了する。
- ④ 図柄の変更提案を行った地域の変更前の図柄は、図柄の更新判断は行わず、交付期間の満了日をもって交付を終了する。

【次回の更新判断における更新基準】

更新判断の対象	普及率	申込件数
平成30年10月に交付を開始した図柄	0.8%	500件
令和2年5月に交付を開始した図柄	0.6%	500件
今般の募集によるご当地ナンバーの導入等を伴わない図柄	0.3%	500件
今般の募集によるご当地ナンバーの導入等を伴う図柄	0.2%	500件

II 図柄の変更

1 図柄の変更提案

- ① 図柄の導入地域は、I2による図柄の交付期間の更新判断時において、図柄の変更提案を行えるものとする。
- ② 図柄の変更提案を行った地域の変更前の図柄は、I2による図柄の更新判断は行わず、交付期間の満了日をもって交付を終了する。

2 図柄の変更手続き

- ① 地域名表示を単位とする図柄の変更提案を行う場合の図柄の基準、申込み手続きについては、第2章ⅠからⅡまでの規定を準用する。
- ② 都道府県の地理的範囲を単位とする図柄の変更提案を行う場合の図柄の基準、申込み手続きについては、第3章ⅠからⅡまでの規定を準用する。

Ⅲ その他留意事項

- ① 図柄を変更する場合又は図柄の交付を終了する場合は、当該導入地域は地域住民等に交付終了日等を十分に周知すること。
- ② 図柄を変更する場合又は図柄の交付を終了する場合は、国土交通省は当該導入地域にその理由について説明を求める場合がある。

■第5章 普及促進活動

I 普及促進活動の実施

導入地域は、当該地域の地方版図柄入りナンバープレートを用いた地域振興・観光振興の効果を発揮すべく、地域住民や自動車ユーザー等に対して、図柄入りナンバープレートの交付、寄付金の募集等について、普及促進活動を継続的に行うこととする。

II 普及促進計画

- ① 図柄の導入地域候補に選定された地域（図柄を変更する場合を含む。）は、様式6-1及び6-2を参考に交付開始日までに、普及促進計画を国土交通省に提出することとする。
- ② 図柄の交付期間の更新を行う導入地域は、様式6-1及び6-2を参考に交付期間の更新日までに普及促進計画を国土交通省に提出することとする。
- ③ 普及促進計画には、交付期間中に達成する普及目標や普及促進活動の予定等を記載することとする。

III 普及促進活動報告

- ① 導入地域は、様式7-1及び7-2を参考に毎年4月末までに前年度の普及促進活動報告を国土交通省に提出することとする。
- ② 普及促進活動報告には、普及目標の達成状況や前年度の普及促進活動の実績等を記載することとする。

IV 国土交通省による普及促進計画及び普及促進活動報告の取り扱い

- ① 提出された普及促進計画及び普及促進活動報告は国土交通省において、ホームページ上で公表を行うものとする。
- ② 提出された普及促進計画及び普及促進活動報告について、国土交通省は導入地域に説明を求める場合がある。

■第6章 寄付金の管理・配分

I 寄付金の管理・配分方法

- ① 寄付金は、交付代行者が指定する公益財団法人が管理・配分するものとする
- ② 寄付金は、対象地域の地域交通のサービス改善、観光振興等に活用するものとする。
- ③ 寄付金の使途の選定に当たっては、対象地域毎に協議会を設置し、具体的事業の内容の検討と対象事業者の選定を行うものとする。
- ④ 具体的事業については、自動車ユーザー等に裨益する事業であって、単年度又は複数年度で効果が発現するものとする。
- ⑤ 協議会は、図柄の交付開始日までに設置することとし、交付開始に向けて寄付金の活用方針等（具体的事業の方向性や目標とする寄付金の額等）を決定の上、その内容をあらかじめ地域住民等に周知するものとする。
- ⑥ 協議会には、対象地域の地方公共団体が中心となり、地方運輸局、交通事業者、観光事業者等が参画するものとする。
- ⑦ 寄付金の管理・配分を行う者は、寄付金の使途の透明性・公平性を確保するとともに、効果的な配分を行うため、定期的に事業の成果をとりまとめ、第三者機関に報告し、意見を聴き、今後の運営に反映させる。また、第三者機関の運営に当たっては、地方公共団体に意見を表明する機会を与える等、地域のニーズをくみ取ることとする。

II 受領証明書の発行

自動車ユーザーが寄付を行いやすくするため、寄付をナンバープレートの交付申請と同時に行うことを可能とし、寄付金に係る税制上の特例措置が受けられるよう、寄付に対する受領証明書を発行する。

■第7章 スケジュール

I 申込み手続き等のスケジュール

申込み手続き等のスケジュールについて以下のとおり定める。なお、国土交通大臣は、関係する団体との調整を行った上で、交付開始時期等を決定するものとする。

1 地域名表示の追加又は変更を伴う図柄の導入及び変更、地域名表示の廃止の場合

(1) 地域名表示の追加、変更及び廃止

- ① ご当地ナンバー意向表明書の提出は、令和4年11月30日までの間に行うものとする。
- ② ご当地ナンバー申込書の提出は、令和5年3月15日から令和5年3月31日までの間に行うものとする。

(2) 図柄の導入及び変更（地域名表示の廃止の場合を除く。）

- ① 図柄の提案は、令和5年11月1日から令和5年12月28日までの間に行うものとする。
- ② 提案された図柄等は、有識者審査会による審査及び視認性確認を踏まえ令和6年度に決定するものとする。
- ③ 新ナンバープレートの交付は、令和7年5月頃を目途とするものとする。

2 既存の地域名表示又は都道府県の地理的範囲を単位とする図柄の導入及び変更の場合

- ① 地方版図柄意向表明書の提出は、令和4年8月31日までの間に行うものとする。
- ② 地方版図柄申込書の提出は、令和4年9月15日から令和4年9月30日までの間に行うものとする。
- ③ 図柄の提案は、令和4年10月3日から令和4年11月30日までの間に行うものとする。
- ④ 提案された図柄等は、有識者審査会による審査及び視認性確認を踏まえ令和5年7月頃に決定するものとする。
- ⑤ 地方版図柄入りナンバープレートの交付は、令和5年10月頃を目途とするものとする。

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

都道府県名（公印省略可）

ご当地ナンバーに係る地方版図柄入りナンバープレート導入等意向表明書

新たな地域名表示の導入を伴う地方版図柄入りナンバープレートの導入、地域名表示の変更及び廃止に当たって、地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記のとおり提出します。

記

1. 意向表明する手続き（該当するものを○で囲む）
導入 ・ 変更 ・ 廃止
2. 現在の地域名表示の名称及びその対応地域を構成する市区町村
3. 新たな地域名表示の名称及びその対応地域を構成する市区町村
（※）1. で廃止を選択した場合は、市区町村を管轄する運輸支局等を表示する文字を新たな地域名表示として記載
4. 意向表明の理由
5. 2. 及び3. の地域名表示の対応地域を構成する市区町村との調整状況

以 上

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

都道府県名（公印省略可）

ご当地ナンバーに係る地方版図柄入りナンバープレート導入等申込書

新たな地域名表示の導入を伴う地方版図柄入りナンバープレートの導入、地域名表示の変更及び廃止に当たって、地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記事項を記載した関係書類を添えて提出します。

記

1. 申し込み手続き（該当するものを○で囲む）

導入 ・ 変更 ・ 廃止

2. 現在の地域名表示の名称及びその対応地域を構成する市区町村

3. 新たな地域名表示の名称及びその対応地域を構成する市区町村

（※）1. で廃止を選択した場合は、市区町村を管轄する運輸支局等を表示する文字を新たな地域名表示として記載

4. 申し込みの理由

5. 3. の新たな地域名表示の名称の選定理由

（※）1. で廃止を選択した場合は記載不要

6. 新たな地域名表示の対応地域が地域特性や経済圏等に関して、一定のまとまりのある地域である理由

(※) 1. で廃止を選択した場合は記載不要

7. 導入、変更又は廃止に同意した市区町村

8. 市区町村の同意に至るまでの経緯及び地域住民等の意向状況

9. 新たな地域名表示の対応地域が所在する都道府県内における他の地域名表示の対応地域と比較した、人口、登録自動車の台数等に関するバランスの状況

(※) 運輸支局等の管轄におけるバランスはどうか。今回の対象地域とその他の地域における人口やその比率、登録自動車の台数やその比率などを記載してください。

(※) 1. で廃止を選択した場合は記載不要

以 上

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

市区町村（都道府県）名（公印省略可）

地方版図柄入りナンバープレート導入等意向表明書

地方版図柄入りナンバープレートの導入及び図柄の変更に当たって、地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記のとおり提出します。

記

1. 意向表明する手続き（該当するものを○で囲む）
導入 ・ 変更
2. 提案する図柄の地域名表示又は都道府県の地理的範囲を単位とする図柄にあっては都道府県の名称
3. 意向表明の理由
4. 2. の地域名表示の対応地域を構成する市区町村との調整状況

以 上

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

市区町村（都道府県）名（公印省略可）

地方版図柄入りナンバープレート導入等申込書

地方版図柄入りナンバープレートの導入及び図柄の変更に当たって、地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記事項を記載した関係書類を添えて提出します。

記

1. 申し込み手続き（該当するものを○で囲む）
導入 ・ 変更
2. 提案する図柄の地域名表示又は都道府県の地理的範囲を単位とする図柄にあっては都道府県の名称
3. 申し込みの理由
4. 導入及び変更に関心した市区町村又は都道府県の提案にあっては同意した市区町村

5. 市区町村の合意等に至るまでの経緯

以 上

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

市区町村（都道府県）名（公印省略可）

地方版図柄入りナンバープレートの図柄に関する提案書

地方版図柄入りナンバープレートの導入に当たって、地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記事項を記載した関係書類を添えて提出します。

記

1. 提案する図柄の地域名表示の名称

2. 提案の概要

様式5-2のとおり

(※) 必要に応じて参考となる資料等を添付してください。

以 上

提案の概要

担当者連絡先	都道府県名	
	所属部署名(役職)	
	氏名	
	電話番号(直通)	— — (— —)
	E-mail	

I. 図柄

1. 提案する図柄の地域名表示又は都道府県名	
2. 図柄のコンセプト	
3. 図柄の選定方法	※具体的な選定方法を記載してください。
4. 図柄の商標権・著作権等の保持又は使用に至るまでの経緯	
5. 提案する図柄	別紙のとおり ※図柄は中型標板の前部ナンバープレートを自家用・事業用・軽自動車ごとにA4サイズ of 用紙に印刷してください。

II. 寄付金の活用

1. 寄付金を充てる事業の範囲	※実施する事業の内容、必要性等を記載
-----------------	--------------------

III. その他、地域住民の具体的なニーズ等の状況等

1. 地域住民のニーズ等の内容	ア. 図柄	※アンケートの実施状況及びその結果、自動車ユーザーが取り付けたいかどうかの需要の見込み、図柄入りナンバープレート導
-----------------	----------	---

		入に関する地域住民の賛否、提案する図柄に対する賛成割合等を記載又は添付してください。
	イ. 寄付金	※寄付金の活用方法に関する地域住民の賛否等を記載又は添付してください。
2. 地域振興・観光振興の中での新たな地域名表示（ご当地ナンバー）又は図柄の位置づけ、活用方策		※詳細かつ具体的に記載してください。
3. 導入済み地域との事前調整の状況（該当する場合のみ）		※導入する地域に既に地方版図柄入りナンバープレートが導入されている場合、導入済み地域との事前調整の経緯、事前調整の結果（賛否等の意見）、事前調整を踏まえた方針等を記載又は添付してください。
4. その他		※その他参考となる事項がある場合に記載してください。

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

市区町村（都道府県）名（公印省略可）

地方版図柄入りナンバープレートの普及促進計画

地方版図柄入りナンバープレートの導入・変更・交付期間の更新にあたって、地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記事項を記載した関係書類を添えて提出します。

記

1. 図柄を導入等する地域名表示又は都道府県の名称
2. 普及促進計画
様式6-2のとおり

(※) 必要に応じて参考とする資料等を添付してください。

以 上

普及促進計画

I. 地域名

--

II. 図柄の交付期間における普及目標

--

III. 普及目標達成に向けた普及促進の取組予定

--

IV. 寄付金の活用方針

1. 協議会設置日	令和 年 月 日
2. 協議会の構成	
3. 具体的な用途等	

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

市区町村（都道府県）名（公印省略可）

地方版図柄入りナンバープレートの普及促進活動報告

地方版図柄入りナンバープレート導入要綱に基づき、下記事項を記載した関係書類を添えて提出します。

記

1. 図柄の地域名表示又は都道府県の名称
2. 普及促進活動報告（ 年度）
様式7-2のとおり

（※）必要に応じて参考とする資料等を添付してください。

普及促進活動報告

I. 地域名

--

II. 普及目標の達成状況

--

III. ○○年度における普及促進活動の取組状況

--

普及促進計画（記載例）

I. 地域名

地域名表示又は都道府県の名称

II. 図柄の交付期間における普及目標

- ・令和〇年3月末時点での地方版図柄入りナンバープレート導入地域の普及率上位〇地域の平均値である5.00%を超える。
- ・上記普及率の目標達成のため、1年あたり2,000件以上の申込件数を旨す（当地域は登録自動車・軽自動車の合計で約20万台を保有しており、5年間で約1万台の取付けが必要）。
- ・地方版図柄入りナンバープレートの申込件数のうち、フルカラー版（寄付あり）を過半数とする。

III. 普及目標達成に向けた普及促進の取組予定

- ・1年ごとに地方版図柄入りナンバープレートの取付け者の先着2,000名にノベルティを配布する。
- ・交通安全に係る取組の中で、地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用を広報し、取付け機運を醸成する。
- ・毎年5月に地域全体で連携して行う「〇〇交流イベント」等にブースを出展する。
- ・その他、〇〇市及び〇〇町のホームページや広報誌等に特設記事を掲載する。

IV. 寄付金の活用方針 ※過去報告分から変更がない場合は記載不要（IV欄の削除可）

1. 協議会設置日	令和〇年4月1日
2. 協議会の構成	〇〇市、〇〇町、〇〇運輸支局、〇〇商工会議所、 〇〇交通協会、〇〇観光協会
3. 具体的な用途等	公共交通の輸送の円滑化や、輸送力の強化を通じた観光振興への活用を想定。 具体的には、毎年5月に開催される〇〇交流イベントにおける臨時バスの運行や、当該イベント開催日に使用可能な周遊パスの発行等への活用を検討により、来場者〇人以上（〇年実績：〇人）の達成を目指す。 【目標】 ・臨時バス運行＝〇台@約〇円×1日＝約〇円 ・周遊パス発行＝〇枚@約〇円×1日＝約〇円

各地域で作成いただく際の記載項目は本記載例の項目に限るものではなく、また、記載例の全項目について網羅的に触れることを求めるものではありません。

普及促進活動報告（記載例）

I. 地域名

地域名表示又は都道府県の名称

II. 普及目標の達成状況

- ・ 5 年の交付期間で普及率 5.00%を達成するため、交付から 3 年半経過した令和〇年 3 月末時点での普及率は 3.50%（対昨年度末比+1.50%）を目指していたところ、4.50%を達成（対昨年度末比+2.50%）。
- ・ 1 年あたりの申込件数は 2,500 台を達成。
- ・ 累計のフルカラー版（寄付あり）の申込割合は 70.0%で過半数を超えているが、昨年度末実績からは 0.10%減少した。

III. 〇〇年度における普及促進活動の取組状況

- ・ 昨年度に引き続き、導入地域の各自治体のホームページで、特設ページを公開。
- ・ 昨年度に引き続き、図柄をラベルに施したポケットティッシュを 5,000 個作成し、街頭で配布。
- ・ 新たに、〇〇市の youtube チャンネルで、〇〇市職員制作の広報動画を公開。12 月に公開し、3 か月強で 5,000 回の再生があった。
- ・ 新たに、導入地域の各自治体の広報誌（5 月号）において、制度の解説記事を掲載。
- ・ 新たに、地域の全小学校の保護者と生徒を対象とした交通安全の講習において、地方版図柄入りナンバープレートの寄付金の活用方針を説明。
- ・ 新たに、図柄を施したキーホルダーを作成し、5 月 11 日に開催した〇〇交流イベントで、来場者の先着 1,000 組に配布。

各地域で作成いただく際の記載項目は本記載例の項目に限るものではなく、また、記載例の全項目について網羅的に触れることを求めるものではありません。